

尿 検 査

CASE1

症例

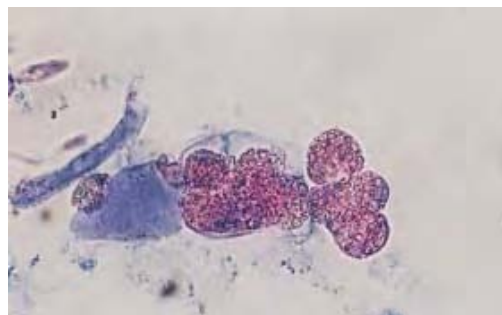
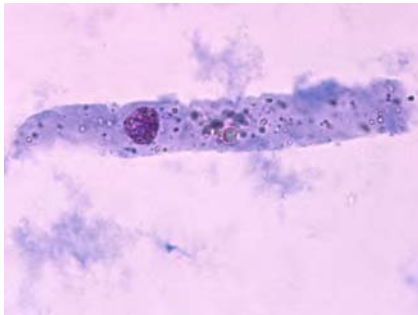
45 歳、男性

顔面、四肢などのむくみに気がついた。近医を受診、尿蛋白定性 3+を指摘され当院に紹介された。

尿定性検査

色調：淡黄色、比重：1.030、PH：6.0、蛋白：3+ ($\geq 300\text{mg/dl}$)、ブドウ糖：1+ (100mg/dl)、
ビリルビン：－、潜血反応：1+、ウロビリノーゲン：+/-、ケトン体：－、白血球反応：
－

尿沈渣



ステルンハイマー染色

尿定量検査

ピロガロールレッド (PR) 法	232mg/dl	3.94g/日
キングスベリー・クラーク (KC) 法	170 mg/dl	2.89g/日

血液生化学検査

総蛋白 5.5g/dl アルブミン 2.9g/dl BUN 45mg/dl クレアチニン 4.3mg/dl A S T
28mU/ml A L T 24 mU/ml N a 137mEq/l K 3.7 mEq/l C L 100 mEq/l コレス
テロール 267mg/dl

設問

1. 沈渣成分は何ですか。これらの成分と最も関係ある尿定性項目は何ですか。
2. 尿蛋白定量で検査法の違いにより異なる結果が得られていますが、どのようなことが考えられますか。
3. 検査結果よりどのような疾患が考えられますか。

CASE2

症例

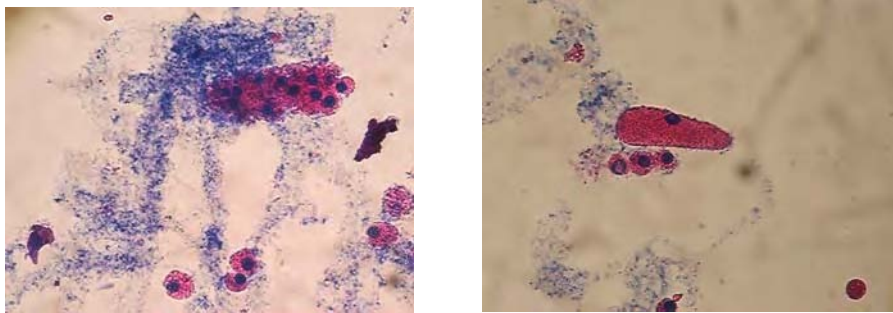
86歳、男性

数日前より、物が見えにくくなり、眼科を受診した。フルオレセイン静注による蛍光眼底血管造影剤の検査後、尿検査が依頼された。

尿定性検査

色調：蛍光黄緑色、比重：1.020、PH：5.5、蛋白：－、ブドウ糖：－、ビリルビン：－、
潜血反応：－、ウロビリノーゲン：+/-、ケトン体：－、白血球反応：－

尿沈渣



ステルンハイマー染色

血液生化学検査

総蛋白 8.3g/dl アルブミン 3.8g/dl BUN 20.4mg/dl クレアチニン 1.03mg/dl
AST 26mU/ml ALT 14mU/ml Na 141mEq/l K 3.9 mEq/l CL
105mEq/l 血糖 64mg/dl

設問

1. 沈渣成分は何ですか。
2. この成分が尿沈渣に出現するのはどういう場合ですか。
3. この症例はどういう原因によりこの成分が尿中に出現したと推測されますか。